

令和6年6月28日

札幌芸術の森クラフト工房

令和6年6月実施木工房利用者との意見交換会に向けた
事前アンケート実施結果について（概要）

1 議案書及び事前アンケートの発送

- (1) 発送部数 294 通
- (2) 回収状況 58 通・回収率 19.7%
- (3) 参 考 議案書 別添1
事前アンケート（様式）別添2

2 工房利用者からのご意見（抜粋）

- ※ []内はご意見数
- ※ 個別事案や個人を対象とする見解やご意見は割愛させていただいております。
- ※ 事前アンケートは、匿名性に配慮し記載表現を整理し掲載しておりますことをご了承ください。

(1) 議案に対するご意見

1. 予約可能日数に上限を設けることについて [14]

ア 議案に賛成[11]

- 利用制限ではなく、予約上限の制限なので公平性が担保されている。
- 予約の上限数は20日も多いと感じる。10日～15日でも良い。

イ 議案に反対[3]

- 普段、定員に達していない日も多いため、現状の先着順のままでよい。

2. 貸工房時間中に職員が作業することについて [8]

ア 議案に賛成[7]

- 利用者の安全監督が保たれ利用者と機械の使用が競合し

ないのであれば、作業の参考にもなるし賛成。

イ 議案に反対[1]

- 職員用の作業台は、工作室の隅に備え付けられている。
- 専用利用料金は、工作台全数分を利用できる料金であることから、その工作台を使用する場合、専用利用料金を見直すべきではないか。

(2) アンケートに対するご意見（概要）

1. 夜間区分の平均した終了時間は何時か [23]

- ① 昼間区分のみ利用[12]
- ② 18時まで[3]
- ③ 19時まで[3]
- ④ 20時まで[1]
- ⑤ 21時まで[2]
- ⑥ 22時まで[2]

2. 夜間利用の最終時刻は何時が良いか [31]

ア 早めることに賛成[23] 以下は具体的な提案時間

- ① 18時まで[1]
 - ② 19時まで[2]
 - ③ 20時まで[2]
 - ④ 21時まで[5]
 - ⑤ 22時まで[3]
- 交通機関の兼ね合い、管理体制の確保の点から早めることに賛成。
 - 管理体制の観点から早めることには賛成だが、例えば、遅くまで利用できる曜日を残すなど、現在利用されている方への配慮も必要。

イ 現状のままで良い（23時まで） [5]

- 利用があるのであれば早めるべきではない。
- 夜間利用は利用者数も少なく落ち着いて作業ができる。
- 仕事の関係で夜間利用に限られるので時間を制限してほしくない。

3. 改修工事に伴う休館について[38]

- 自宅や代替場所で活動継続する[28]

- 代替施設がないため活動を休止する。[10]
- 作業内容によっては代替施設がないため活動を休止する。
- 軽作業でもできる場所があると助かる。
- 改修工事による休館時期を知りたい。
- 市内の廃校などを代替施設として活用できないか。

(3) その他ご意見

- 公共財の受益者負担の原則から考えても、利用料金 300 円は安すぎる。
- 工房内での飲食を以前のようにできるようにしてほしい。
- インターネットでも予約できるようにしてほしい。
- 暗い場所があり困っている。特にサンダー周辺。

以上